

平成19年度

海 遊

(活動の記録)

第 8 号



三方五湖周辺のふゆみずたんぼに飛来したコハクチョウ



福井県海浜自然センター

目 次

海浜自然センターの概要	1
展示事業	2
1 常設展・企画展	
2 入館者数 (1)平成19年度月別入館者数 (2)年度別入館者数	
指導普及事業・研修養成事業	5
1 普及誌の編集・発行	
2 インターネットによる情報発信	
3 自然体験講座	
(1)スノーケリング自然教室 (2)海のふれあい教室 (3)砂浜や磯の生き物観察会	
(4)三方五湖自然教室 (5)連携事業	
4 青少年育成事業 (1)各種プログラム (2)3Dシアターと館内見学 (3)講師派遣	
5 研修養成事業 (1)ナチュラリスト養成 (2)指導者養成講座	
(3)ナチュラリストリーダー派遣研修	
調査研究事業	9
1 食見地区周辺環境調査	
2 「三方五湖」再生整備事業(水田魚道)	
3 「三方五湖」魚類生息状況調査	
4 ふゆみずたんぼに飛来したハクチョウ類の個体数調査	
その他	10
運営会議の開催	
資 料	
1 - 1 各種プログラム 参加団体一覧	11
1 - 2 3Dシアターと館内見学 団体一覧	13
2 来館者アンケート結果	14
3 夏休み期間の車ナンバー調査	

福井県海浜自然センターの概要

福井県海浜自然センターは、人と自然が共生するやすらぎある県民生活の実現に向け、本県の豊かな海の自然を学び体験していただくための施設として平成11年7月20日（海の日）にオープンいたしました。

当センターと隣接公園施設を含む地域（若狭三方マリパーク）は、多くの半島や湾からなるリアス式海岸やラムサール条約登録湿地である三方五湖の美しい風景が広がる若狭湾国定公園内にあります。また、周辺の海域は、特に海中景観が美しく、生物相も豊かなことから、昭和46年に本県唯一の海中公園（三方海中公園）として、4箇所30.2haが指定されています。

当センターは、このように恵まれた自然環境を背景に、海や湖の自然をテーマとした学習・体験の場を提供することにより、皆様により一層自然保護への理解を深めていただくことを目的としています。

【施設】

所在地	福井県三方上中郡若狭町世久見18 - 2（食見海岸）		
建物	鉄筋コンクリート2階建		
敷地面積	約5,500㎡	延床面積2,122㎡	駐車場 約270台
整備費	約17億5千万円		

1階 エントランスホール・体験学習室・情報資料室・スノーケル準備スペース

2階 展示ホール・マリンホール・海のライブラリー・授乳室・展望デッキ

【展示】

若狭の海にいる魚たちにエサを与えることができる「ふれあい水槽」や直接魚に触ることができる「タッチプール」、三方海中公園の様子を海中に設置したカメラで見ることができる「リアルタイムスコープ」、海中公園の自然を立体ハイビジョン映像で紹介する「3Dシアター 若狭の海」、三方五湖に生息するなど魚類を湖ごとの水槽で展示する「三方五湖の自然」など海や湖の自然・歴史について楽しく学べるよう工夫した展示物があります。

【事業】

センター周辺の海をフィールドとして、スノーケリング、磯の生き物観察、ラムサール条約登録湿地の三方五湖をフィールドとして、野鳥の観察、川魚の観察など、海や湖の自然とふれあいながら体験学習ができる各種講座を実施しています。

展示事業

1 常設展・企画展

常設展

【1階】

エントランスホール

ふれあい水槽

容量約8トンの大型水槽に若狭の海にいる魚たちを展示しています。水槽に開いた小窓からは魚たちに直接ふれたり、エサを与えることができます。

海のインフォメーション

スノーケリングや海辺の散策に必要な「今日の暦、あすの暦」、「いまの気象・これからの気象」、水中カメラの映像「いま、マリンパークの海は」、「マリンパークのイベント情報」等の情報を20インチモニター4台で提供しています。

海の身近な小動物展示

近海で見られる小型の魚、イソギンチャク、ヤドカリなどを小型水槽で展示しています。

三方五湖の自然

ラムサール条約登録湿地である三方五湖に生息する魚類の生態展示や湖の概要、保全のための活動などをパネルで紹介しています。

その他

若狭地方でかつて使用されていた和船“さんば”、近隣の海岸に流れ着いた様々な漂着物、ビーチクラフト作品などを展示しています。

【2階】

展示ホール

時間と空間の旅

共通の時間軸に沿って展開する「生命の旅(生物進化のあゆみ)」、「大地の旅(大地と海の変化)」の2つの“時間の旅”の映像で構成し、生命と大地の2つの視点から、現在の若狭を地球規模の時間と空間の中に位置づけています。

若狭の四季

若狭湾一帯の地形模型に、地形・地質・気候・植生・土地利用など、若狭の自然環境に関する情報や若狭の四季の特色を大型スライド映像で投影しています。また、若狭の四季の動画映像を4面マルチメディアモニターで同時に上映しています。

若狭の自然

若狭の自然にまつわる解説を以下の5つのテーマで展示しています。

越前の海・若狭の海 リアス式海岸 若狭の海の特性

若狭で見られる北の生き物・南の生き物 三方五湖

若狭の暮らし

若狭の暮らしにまつわる解説を以下の6つのテーマで展示しています。

鳥浜貝塚 奈良時代の製塩 鯖街道 フグの養殖と民宿

今も昔も定置網漁業のさかんな若狭
高浜の漁師画家 貝井春治郎氏の絵日記 春・夏・秋・冬シリーズ

リアルタイムスコープ

スコープでの遠隔操作が可能な固定型海中カメラによって、三方海中公園の海中の様子をリアルタイムで観察できます。

若狭の海の海中散歩

若狭の海の代表的な海中景観である岩礁地、潮間帯、浅い砂地、深海の4種類の環境を原寸大のジオラマ造形で再現しています。また、それぞれの環境に適応した生物の生態を検索型の映像で紹介しています。

タッチプール

センター周辺の磯だまりをリアルに再現し、小型の魚などに触ることやエサを与えることができる水槽を設置しています。

マリンホール

三方海中公園の自然を立体ハイビジョン映像で紹介するシアターで、美しい海中景観と、そこに生息する生物の観察を疑似体験できます。

海のライブラリー

海の自然に関する図書や情報を閲覧できます。

若狭にくらす動物たち

若狭地方にすむ代表的な哺乳類であるニホンジカ、ニホンカモシカ、ツキノワグマなどの剥製を展示しています。

その他

- ・「日本海の貝」「世界の貝」の展示
貝類収集家であった故松本一夫氏のコレクション約500点を展示しています。
- ・情報掲示板
地元の小学生が環境学習で作成したポスターなどを掲示しています。

企画展

三方五湖がラムサール条約湿地に登録されたことを機に、湖にすむ魚類の生息状況調査（平成18年1月～平成19年12月）を実施しました。その調査結果の内容や湖ごとの特徴ある魚を展示した企画展「三方五湖の魚たち」を試行開催しました。

期 間：平成20年3月26日～

協 力：若狭町

美浜町

鳥浜漁業協同組合

海山漁業協同組合

南西郷漁業協同組合

自然保護センター

ハスプロジェクト推進協議会

2 入館者数

(1) 平成19年度月別入館者数

月	月別入館者数(人)	19年度累計(人)
4月	5,718	5,718
5月	9,127	14,845
6月	7,060	21,905
7月	8,865	30,770
8月	15,502	46,272
9月	6,810	53,082
10月	5,675	58,757
11月	4,850	63,607
12月	2,803	66,410
1月	2,425	68,835
2月	2,708	71,543
3月	4,595	76,138

(2) 年度別入館者数

年 度	入館者数(人)	累計入館者数(人)
平成11年度	65,293	65,293
平成12年度	97,705	162,998
平成13年度	89,327	252,325
平成14年度	86,080	338,405
平成15年度	82,831	421,236
平成16年度	80,494	501,730
平成17年度	92,393	594,123
平成18年度	83,997	678,120
平成19年度	76,138	754,258



企画展「三方五湖のさかなたち」



大型水槽で湖の魚を展示

指導普及事業・研修養成事業

1 普及誌の編集・発行

自然保護の普及誌として「ナチュラリスト」発行第18巻 1～3号（通算51～53号）を自然保護センターと共同で編集・発行しました。

2 インターネットによる情報発信

(1) ナチュラリスト登録者の中の希望者にタイムリーな海の自然情報「メールマガジンなのりその海」を発信しました。

(2) ホームページの内容を充実させ、行事案内等の情報を更新しました。

（平成19年4月～平成20年3月期間で、38,653件のアクセス数）

主な発信情報 施設利用案内 行事案内 若狭湾国定公園の自然情報など

3 自然体験講座

自然とのふれあいや観察をとおして、自然保護意識の向上を図るため、海と三方五湖の自然をテーマに各種講座と観察会を開催しました。

(1) スノーケリング自然教室 7回実施 165名参加

スノーケリングを安全に楽しむための技術講習と海中観察会を実施しました。

テーマ	期日	場所	講師	人数
スノーケリングにチャレンジ	7月16日(月)	食見海岸	ナチュラリストリーダー、センター職員	中止
海中公園ウォッチング	7月21日(土)	烏辺島	ナチュラリストリーダー、センター職員	11
スノーケリングにチャレンジ	7月29日(日)	食見海岸	ナチュラリストリーダー、センター職員	24
海中公園クリーンアップ	8月4日(土)	食見海岸	ナチュラリストリーダー、センター職員	中止
海中公園ウォッチング	8月5日(日)	黒崎	ナチュラリストリーダー、センター職員	22
スノーケリングにチャレンジ	8月11日(土)	食見海岸	ナチュラリストリーダー、センター職員	33
スノーケリングにチャレンジ	8月18日(土)	食見海岸	ナチュラリストリーダー、センター職員	30
海中公園ウォッチング	8月26日(日)	常神	ナチュラリストリーダー、センター職員	24
海を遊ぼう！MARE アクティビティ	9月1～2日(土・日)	食見海岸	平井和也(海の自然史研究所)	21
計				165

(2) 海のふれあい教室 9回実施 185名参加

海辺の自然とふれあい学ぶ各種の講座を実施しました。

テーマ	期日	場所	講師	人数
海浜植物を観察しよう	6月10日(日)	敦賀市横浜	柴田亮俊(ナチュラリストリーダー)	10
海の宝物でクラフトを作ろう	7月22日(日)	センター	加藤まり子(自然観察指導員)	31
海の宝物でクラフトを作ろう	8月19日(日)	センター	加藤まり子(自然観察指導員)	41
マナーを守って海釣り体験をしよう	10月13日(土)	食見海岸	釣りインストラクター	25
マナーを守って海釣り体験をしよう	11月4日(土)	食見海岸	釣りインストラクター	21
海の生き物博士になろう！海のUFOクラゲ	11月25日(日)	センター	安田 徹(水産学博士)	16
海藻おしばでオリジナルカードを作ろう	12月8日(土)	センター	センター職員	7
海藻おしばでオリジナルカードを作ろう	2月9日(土)	センター	センター職員	6
冬の浜辺を歩いてみよう！(漂着物調べ)	2月24日(日)	食見海岸	林 重雄(漂着物学会員)	28
計				185

(3) 砂浜や磯の生き物観察会 4回実施 80名参加

テーマ	期日	場所	講師	人数
砂浜や磯で生き物を観察しよう	6月2日(土)	小浜市西津	富永 修(福井県立大学准教授)	19
砂浜や磯で生き物を観察しよう (指導者養成)	7月7日(土)	坂井市(二の浜)	鍋島靖信(大阪府環境農林総合事務所)	17
砂浜や磯で生き物を観察しよう	7月28日(土)	若狭町烏辺島	センター職員	29
砂浜や磯で生き物を観察しよう	9月22日(土)	美浜町久々子海岸	センター職員	15
計				80

(4) 三方五湖自然教室 9回実施 213名参加
三方五湖の自然にふれあい、学ぶ講座を実施しました。

テーマ	期日	場所	講師	人数
お魚観察会 (湖と田んぼをつなげよう!)	5月26日(土)	三方湖周辺	センター職員	34
お魚観察会 (はず川の魚をつかまえよう!)	6月16日(土)	はず川	松村勇(鳥浜漁業協同組合長) センター職員	43
お魚観察会 (ブラックバスをつかまえよう!)	9月8日(土)	三方湖	センター職員	33
水鳥観察会(コハクチョウほか)	11月3日(土)	三方湖・菅湖周辺	日本野鳥の会福井県支部会員 センター職員	13
水鳥観察会(コハクチョウほか)	11月17日(土)	三方湖・菅湖周辺	日本野鳥の会福井県支部会員 センター職員	6
水鳥観察会(コハクチョウほか)	12月1日(土)	三方湖・菅湖周辺	日本野鳥の会福井県支部会員 センター職員	9
水鳥観察会(コハクチョウほか)	12月15日(土)	三方湖・菅湖周辺	日本野鳥の会福井県支部会員 センター職員	6
水鳥観察会(オオワシほか)	2月3日(日)	三方湖・水月湖	日本野鳥の会福井県支部会員 センター職員	41
水鳥観察会(オオワシほか)	2月10日(日)	三方湖・水月湖	日本野鳥の会福井県支部会員 センター職員	28
計				213

(5) 連携事業 23名参加

国立若狭湾少年自然の家、若狭三方縄文博物館、県立三方青年の家、県立若狭歴史民俗資料館と連携して自然とふれあう事業を実施しました。

内容	期日	場所	講師	人数
近隣5施設連携事業 若狭の歴史と自然! わくわく体験塾	8月22日(水) ~24日(金)	食見海岸他	各施設職員、福井県庁リクス・ツアー	23
計				23

4 青少年育成事業

(1) 各種プログラム

学習機能、体験機能、情報機能を有した当センターを、青少年育成等の学習の場として提供し、自然に親しむ心や、自ら実践、創造する態度を育てることにより、自然保護の普及啓発とともに青少年の健全な育成を図るように各種講座を開催しました。

また、学校等からの要請による出前講座や各団体の要望に応じて行う講座を実施しました。（詳細は、資料1-1）

内 容	団体数（延べ）	人数（延べ）
スノーケリング	15	340
磯観察	25	992
プランクトン観察	9	504
海藻おしばづくり	12	346
ビーチクラフト	9	294
海釣り体験	4	110
海の生き物や環境の話	6	274
その他	7	171
合計	87	3,031

(2) 3Dシアターと館内見学

各種団体が自然体験活動の一環として、センターの展示物等を活用していただくことにより、海の自然保護の普及啓発を行いました。（詳細は、資料1-2）

内 容	団体数	人数
3Dシアターと館内見学	64	3,689

(3) 講師派遣

他の団体及び機関等から、観察会や講演会の講師依頼を受け、以下の通り派遣しました。（各種プログラムの出前講座分）

月 日	氏 名	演題または内容	場 所	依 頼 者
4月15日	児玉晃治	海藻おしば	若狭町	若狭三方五湖やすらぎと共生プロジェクト推進協議会
5月11日	児玉晃治	ブラックバス釣り	三方湖	若狭町立梅の里小学校
5月18日	児玉晃治 小堀徳広	かや田観察会	若狭町気山	若狭町立気山小学校
5月18日	児玉晃治 小堀徳広	魚道観察会	若狭町成出	若狭町立梅の里小学校
5月23日	児玉晃治 小堀徳広	磯 観 察	若狭町世久見	岐阜県八幡西中学校
5月24日	児玉晃治 小堀徳広	魚道観察会	若狭町成出	若狭町立梅の里小学校
5月27日	砂原 寿 児玉晃治	スノーケリング	福井市寮町	福井市東山運動公園
5月30日	児玉晃治	スノーケリング	福井市寮町	福井市東山運動公園

6月2日	児玉晃治 熊谷裕子	磯観察	若狭町世久見	岐阜県高鷲中学校
6月3日	児玉晃治	プランクトン観察	小浜市田島	国立若狭湾青少年自然の家
6月12日	児玉晃治	魚道観察会	若狭町成出	若狭町立三方小学校
6月26日	児玉晃治	川の生き物の話	明倫小学校	若狭町立明倫小学校
8月16日	児玉晃治	海の環境の話	国立若狭湾青少年自然の家	国立若狭湾青少年自然の家
9月21日	児玉晃治	海の環境の話	上中中学校	若狭町立上中中学校
10月25日	児玉晃治	水田魚道の話	梅の里小学校	若狭町立梅の里小学校
11月11日	熊谷裕子	ビーチクラフト	美浜町産業フェア	美浜町
2月17日	島田光博 烏辺村会	スノーケリング	福井市寮町	福井市東山運動公園
3月2日	多田雅充 烏辺村会	スノーケリング	福井市寮町	福井市東山運動公園

5 研修養成事業

(1) ナチュラリスト養成

自然保護センターと協力して、自然保護思想の普及を図るため、自然や自然保護に関心のある人をナチュラリストとして登録しました。

平成19年度ナチュラリスト新規登録者数 269名(累計8,623名)
(うち海浜自然センターでの登録者数136名)

(2) 指導者養成講座

海浜自然センターの各種行事を支援していただけるリーダーおよび、各地で自然観察指導を担える人材を育成することを目的に指導者養成講座を実施しました。

内容	期日	場所	講師	人数
スノーケリング指導者養成講座	6月30日(土) 7月1日(日)	食見海岸	窪田茂樹(南伊豆海洋生物研究会)	15
砂浜や磯で生き物を観察しよう (指導者養成)再掲	7月7日(土)	坂井市(二の浜)	鍋島靖信(大阪府環境農林総合事務所)	17
合計				32

(3) ナチュラリストリーダー派遣研修

ナチュラリストリーダーおよびリーダーを目指す方の資質向上のために、県外研修派遣を実施しました。

参加者	テーマ	実施月日	場所
松浦尚子 平山裕章 松下泰山	海辺の環境教育フォーラム2008 in いえしま	20年2月29日 ~3月2日	兵庫県立いえしま自然 体験センター (姫路市家島町西島)

調査研究事業

1 食見地区周辺環境調査

(趣旨) 海浜自然センターがある食見海岸は、常神半島と黒崎半島に囲まれた世久見湾の奥に位置し、湾内には4箇所30.2haの海中公園地区があります。これらの海域の自然環境の把握に努めるための調査を実施しています。

(期間) 平成19年5月～9月

2 「三方五湖」再生整備事業(水田魚道)

(趣旨) 三方五湖周辺の水田に水田魚道を設置することにより、湖に生息する魚類の湖から水田までの移動を可能にし、水田環境を魚類の繁殖・成育の場として活用するための事業をモデル的に実施しています。

(期間) 平成19年4月～9月

3 「三方五湖」魚類生息状況調査

(趣旨) 平成17年11月8日に三方五湖がラムサール条約湿地に登録されたことを機に、三方五湖保全の基礎資料とするため、湖にすむ魚類の生息状況の調査を実施しています。

(期間) 平成18年1月～平成19年12月

(概要) 三方五湖(塩水の日向湖を除く)に12箇所の調査地点を設置し、各調査地点を1ヶ月に1回の割合で計12ヶ月間調査を継続します。調査は、各調査地点に袋網を1日間仕掛けて魚類を捕獲し、種の同定、計測等を行います。また、湖への6本の流入河川でも12箇所の調査地点を設置し、1ヶ月に1回の割合で計6ヶ月間、湖と同様の調査を実施します。

4 ふゆみずたんぼに飛来したハクチョウ類の個体数調査

(趣旨) 三方五湖に飛来するハクチョウ類などの生息環境を整備するため、湖周辺の農家に協力していただき、冬季の水田に水をはる「ふゆみずたんぼ」を設置しました。このふゆみずたんぼの効果を検証するため、飛来したハクチョウ類の個体数を日本野鳥の会福井県支部会員とともに調査しています。

(期間) 平成19年10月26日～平成20年3月20日

(結果) ハクチョウ類は19年10月26日から20年3月13日までの140日間滞在した。湖周辺での最大確認数は30羽(オオハクチョウ6羽、コハクチョウ24羽)であった。

その他

運営会議の開催

海浜自然センターを県民の皆様に、より有効に活用していただけるよう運営会議を行い、事業内容等について協議していただきました。

平成19年度 福井県海浜自然センター事業運営会議委員

関係分野	氏名	所属等
学術	富永修	県立大学生物資源学部准教授
魚類一般	安田徹	水産学博士
学校教育	谷保裕子	若狭町立みそみ小学校教諭
自然観察(磯観察)	多田喜代子	福井県自然観察指導員の会 副会長
自然観察 (スノーケリング)	橋本輝己	県立武生高等学校教諭
	山口美智子	福井県ナチュラリストリーダー
エコツーリズム	田辺一彦	(有)湖上館パムコ 代表取締役
地域連携	森下幸一	若狭三方観光協会会長
	田辺留子	鳥浜漁協協同組合参事
行政	山形新治	若狭町商工観光課長

資料

資料1-1 各種プログラム 参加団体一覧

月 日	内 容	団 体 名	参加数
4月15日	海藻おしば	若狭三方五湖やすらぎと共生プロジェクト	35
5月2日	海藻おしば	美浜町立美浜東小学校	54
5月2日	海藻おしば・磯釣り	小浜市立田島小学校	15
5月10日	海藻おしば・プランクトン観察	敦賀市立敦賀西小学校	55
5月11日	ブラックバス釣り	若狭町立梅の里小学校	12
5月16日	磯観察・プランクトン観察	岐阜市立加納中学校	165
5月17日	磯観察・プランクトン観察	岐阜市立精華中学校	33
5月17日	磯観察	敦賀市立中郷小学校	81
5月18日	かや田観察	若狭町立気山小学校	78
5月18日	水田魚道観察	若狭町立梅の里小学校	12
5月23日	磯観察	岐阜・八幡西中学校	25
5月24日	水田魚道観察	若狭町立梅の里小学校	12
5月27日	プールでスノーケリング	福井市東山運動公園	28
5月27日	磯釣り・ビーチクラフト	若狭町立梅の里小学校	32
5月29日	磯観察	若狭町立明倫小学校	17
5月30日	プールでスノーケリング	福井市東山運動公園	9
6月1日	ビーチクラフト	美浜町立美浜北小学校	22
6月2日	磯観察	岐阜・高鷲中学校	41
6月3日	プランクトン観察	京都丹南市・胡麻郷小学校	49
6月5日	スノーケリング	岐阜・関市立武儀中学校	40
6月6日	磯観察	岐阜・久瀬中学校	18
6月6日	プランクトン観察・海藻おしば	あわら市立吉崎小学校	16
6月7日	スノーケリング・磯観察・海藻おしば	岐阜・厚見中学校	27
6月8日	磯観察・プランクトン観察	大垣市立興文中学校	120
6月9日	スノーケリング	福井県立大学小浜キャンパス	50
6月12日	水田魚道観察	若狭町立三方小学校	22
6月13日	磯観察	岐阜・郡南中学校	41
6月14日	磯観察	岐阜・姪川中学校	39
6月14日	海の環境の話	岐阜・東可児中学校	80
6月26日	川の魚の話	若狭町立明倫小学校	5
6月27日	スノーケリング	岐阜・西和良中学校	6
6月28日	海と湖の話	若狭町立みそみ小学校	28
7月8日	スノーケリング	敦賀空手スポーツ少年団	16
7月10日	スノーケリング	大野市立乾側小学校	23
7月11日	磯観察	若狭町立みそみ小学校	27
7月12日	プランクトン観察	大野市立乾側小学校5、6年生	23
7月12日	ビーチクラフト	大野市立乾側小学校1～4年生	19
7月14日	海藻おしば	若狭町野外活動クラブ	20

7月18日	磯観察	若狭町立三方小学校	27
7月18日	磯観察	大野市立藤生小学校	22
7月22日	磯観察	ホーイカ外敦賀第3団ビバ隊	41
7月22日	磯観察	三方子ども会	40
7月24日	磯観察	愛知・稲山学園附属小学校	20
7月25日	磯観察	大野市立上庄小学校	47
7月26日	磯観察	芦屋市・ろばくらぶ	15
7月27日	磯観察	県立丹南高校	21
7月29日	磯観察	かみなか農楽舎	6
8月1日	スノーケリング	京都府立南陽高校	42
8月3日	磯観察・ビーチクラフト	三方青年の家	32
8月6~8日	磯釣り・ビーチクラフト・磯観察・海藻おし ば・スノーケリング・プランクトン観察	私立同志社女子高校	16
8月16日	海の環境の話	国立若狭湾青少年自然の家	49
8月24日	磯観察・磯釣り	福井市少年自然の家	42
8月25日	スノーケリング	高浜町横町子ども会	23
8月27日	磯観察	岐阜・神戸町スポーツ少年団	30
8月29日	海藻おしば	おおい町社会福祉協議会	29
8月29日	スノーケリング	おおい町立本郷小学校教員研修	12
8月30日	スノーケリング	小浜市立田島小学校	12
9月16日	磯釣り・プランクトン観察	福井市毛矢左内子ども会	27
9月21日	海と環境の話	若狭町立上中中学校	100
9月29日	海藻おしば	二州健康福祉センター「難病患者の会」	36
9月30日	水田魚道観察	あわら市北潟東地区「農と自然を守る 会」	16
10月5日	海藻おしば	若狭町立梅の里小学校	26
10月10日	ビーチクラフト	若狭町立明倫小学校	51
10月24日	海藻おしば	高浜町立高浜小学校	42
10月25日	水田魚道の話	若狭町立梅の里小学校	12
11月11日	ビーチクラフト	美浜町産業フェア	60
1月30日	野鳥観察会	若狭町立三方小学校3年生	19
2月5日	ビーチクラフト	若狭町立三方小学校4年生	22
2月17日	プールでスノーケリング	福井市東山運動公園	18
3月2日	プールでスノーケリング	福井市東山運動公園	18
3月19日	ビーチクラフト	美浜町立新庄小学校	40

資料 1 - 2 3Dシアターと館内見学 団体一覧

月 日	団 体 名	参加数	月 日	団 体 名	参加数
4月18日	桑名市「伊勢志ぐれ」	21	7月13日	福井県漁港漁場協会	15
5月5日	宝塚市アパルチネーティンク'クラブ'	103	7月22日	三方子ども会	40
5月8日	敦賀市立威新小学校	71	7月25日	若狭町町政バス	25
5月11日	越前市立岡本小学校	40	7月25日	大野市立上庄小学校	47
5月16日	岐阜市立加納中学校	165	7月26日	芦屋市・ろばくらぶ	15
5月17日	岐阜市立精華中学校	70	7月27日	県立丹南高校	21
5月17日	敦賀市立中郷小学校	85	7月28日	小浜市法海子供会	20
5月20日	愛知県・江南市立古知野中学校	290	7月29日	吹田市若狭町子ども会リーダー交歓会	64
5月25日	福井市立鷹巣中学校	53	8月6日	エンゼルの会	20
5月25日	岐阜市立岐阜西中学校	70	8月12日	岐阜・プレスボクラブ	39
5月29日	若狭町立明倫小学校	17	8月12日	小浜市・大谷子ども会	15
5月30日	大阪白彊館甲子寮	52	8月20日	さくらスポーツクラブ	52
5月31日	岐阜・北方町立北方中学校	215	8月22日	越前市立大虫小学校	59
5月31日	岐阜・多治見市立小泉中学校	71	8月22日	勝山市芳野子ども会	15
6月1日	岐阜・多治見市立小泉中学校	35	8月26日	クラブホワイトウインズ	30
6月1日	越前市立花筐小学校	45	8月27日	大阪・島本町教育委員会生涯学習課	43
6月1日	美浜町立美浜北小学校	22	9月1日	芦原ミニバスケットボールクラブ	44
6月2日	滋賀県虎姫町老人会	20	9月5日	永平寺町立上志比小学校	35
6月3日	福井市・杉の木台第一自治会	80	9月14日	小浜市立国富保育園	107
6月7日	岐阜・西陵小学校	190	10月3日	おおい町立名田庄小学校	54
6月8日	岐阜・中津川市立坂下中学校	80	10月5日	若狭町立梅の里小学校	26
6月8日	岐阜・大垣市立興文中学校	120	10月10日	若狭町立明倫保育所	51
6月8日	おおい町大島保育所	10	10月17日	若狭町立中央保育所	139
6月8日	東通工業(株)観光旅行	34	10月19日	高浜町立青郷小学校	83
6月13日	岐阜・郡南中学校	41	10月24日	高浜町立高浜小学校	42
6月13日	岐阜・大口中学校	147	10月27日	岐阜・富加町郵便年金友の会	33
6月14日	岐阜・東可児中学校	80	11月13日	若狭町伊良積老人会	22
6月17日	若狭町上野老人会	20	2月5日	若狭町立三方小学校	22
6月29日	岐阜・関市立武芸川中学校	69	3月19日	美浜町立新庄小学校	40
6月29日	愛知・豊田市立益富中学校	32	3月25日	高浜町のびのび会館	8
7月7日	大野市・養道婦人会	17	3月26日	高浜町のびのび会館	13
7月7日	京都・新町小学校運営協議会	45	3月28日	天理教少年会	40
合 計					3,689

資料2 来館者アンケート結果（調査期間 5月1日～3月31日）

回答数

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
44	18	22	65	30	12	17	8	7	6	26	255件

以下は上位4～6位まで集計結果（複数回答あり）

Q1 海浜自然センターを何で知りましたか。

1位	2位	3位	4位	5位	その他
近くに観光 に来て	人に聞いて	海水浴のつ いでに	パンフレッ トで	民宿等の紹 介で	
25.2%	21.7%	12.6%	10.9%	10.5%	19.1%

Q2 どのような目的で来館しましたか。

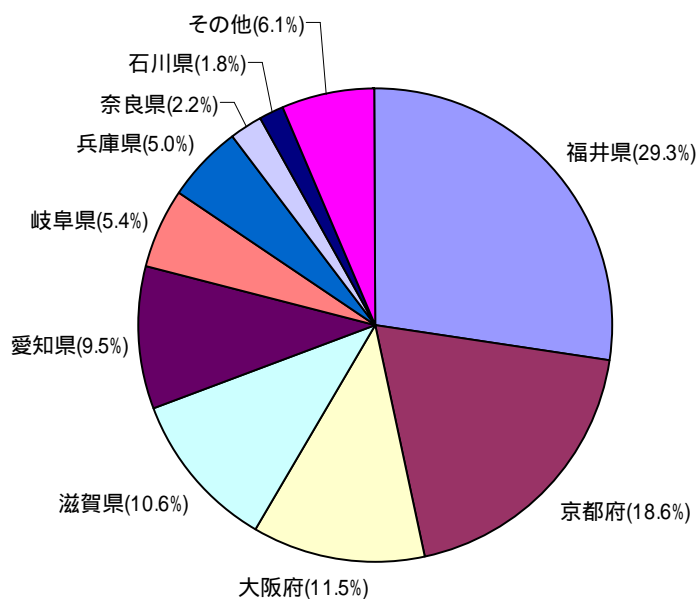
1位	2位	3位	その他
観光	見学	体験講座	
43.3%	37.3%	7.4%	12.0%

Q3 来館するのは何回目ですか。

1位	2位	3位
初めて	3回以上	2回目
64.7%	19.8%	15.5%

資料3 夏休み期間の車ナンバー調査（調査期間 7月14日～8月26日の計15日間）

順位	都道府県名	台数	割合(%)
1	福井県	444	29.3
2	京都府	307	18.6
3	大阪府	191	11.5
4	滋賀県	175	10.6
5	愛知県	157	9.5
6	岐阜県	89	5.4
7	兵庫県	83	5.0
8	奈良県	36	2.2
9	石川県	30	1.8
	その他 13都道県	102	6.1
	合計	1654	100





健康長寿な福井です。

平成19年度
福井県海浜自然センター 海遊

発行：福井県海浜自然センター
〒919-1464 福井県三方上中郡若狭町世久見 18-2
電話：0770-46-1101
FAX：0770-46-9000

発行日：2008年11月29日